

マイホームができあがるまで

- 1 完成見学会や事例を見てもらい、打ち合わせ。
- 2 建設予定地を決め、どんなお家がよいかイメージを聞く。
- 3 実際に各ショールームへ行き、図面・ご予算の打ち合わせ。
(イメージがわかりやすいように、3D パースも作成します)
- 4 土地を確定し、土地をもとに図面を引く。
何度でも納得がいくまで図面の打ち合わせ。
- 5 住宅ローン申し込み。(申し込んでから来るお客様もいます)
- 6 土地の売買契約、土地の決済。
- 7 見積書、図面完成。
オプション・別途工事などなく、すぐ住める状態です。
- 8 **工 事**
当社では、図面や見積書にお客様が納得した上で
契約となります。
- 9 住宅ローン本申し込み、確認申請。
- 10 地鎮祭(やらなくても可)
- 11 工事着工
建築工事中に現場を見てもらいながら、
色合わせ等の打ち合わせを何度でも行います。
- 12 上棟式(やらなくても可)
- 13 竣工完了検査
お客様に確認してもらい、OK が出たら工事終了。
- 14 住宅ローン契約
- 15 お客様へ引き渡し

地鎮祭

……土地を清めるもの

地鎮祭は家の建築工事が着工する前に行う儀式で、土地を守る神様にその土地を使用する許しを請い、工事の安全を祈願する儀式。

※建築は十二直という暦注を元に選定した**建築吉日**(建、満、平、定、成、開)から日取りを決定。大安であっても、十二直の三隣亡(凶日)に当たる日などは避ける。

玉串料(初穂料)に使うのし袋は、蝶結びになった水引のもの。蝶結びには「何度繰り返してもおめでたい」との意義があり、縁起がいいとされています。水引きは一般的に3種類あるので、間違えないように注意。

のし袋に入れるお金は必ず新札で用意し、中袋のなかで肖像画が表になるように、お札の向きもそろえて収める。

また外の包みは、後ろ側から見た時に、下から上に重なるように折って水引きを付ける。

※神式の場合、謝礼ののし袋の表書きは「玉串料」もしくは「初穂料」。

※挨拶は『向こう三軒両隣』と呼ばれる、家の向かい側3軒と、両隣2軒、そのほかにも、工事車両や人の出入りなどで迷惑をかけることになるお宅にもあいさつが必要。

上棟祭

……家を清めるもの

上棟祭とは、棟上げ(住宅の骨組みを作り、最後に屋根の一番上で組む「棟木」を設置する作業)まで終わったことに感謝し、残っている工事の安全や、建築後の家内安全を祈願する儀式。

プラザハウス上棟祭

- お神酒…一升瓶 1 本
- お米……小皿山盛り程度
- お塩……小皿山盛り程度
- 鏡餅
- 隅餅……4 組
- 魚……尾頭付き赤魚、鯛、めんめ
- するめ…2 枚
- 昆布……1 束
- 季節の果物、野菜
……………3~4 品、
野菜は根菜を入れる
- 半紙
- 玉串料…神主へのお礼
- 儀式日…六曜吉日の大安、友引、先勝の午前中